

大会名称: **東日本大震災復興支援  
第9回全日本社会人バスケットボール選手権大会**

開催場所: **広島県立総合体育館(広島グリーンアリーナ) Bコート**

試合区分: **No. 30 女子 決勝**

期 日: **2013(H25)年11月4日(月)**

主審: **栗山 晴美**

開始時間: **14:40**

副審: **田島 寛治、田中 真規**

山形銀行		○	8 - 10 13 - 12 15 - 11 15 - 16 - - -					●	秋田銀行						
(実業団1)		51						49	(実業団2)						
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		相澤 妹佳	-	-	-	-	-	4	*	福司 恵美子	11	0	5	1	1
5		糸井 貴子	-	-	-	-	-	5		横山 茜理	-	-	-	-	-
6	*	赤川 愛	9	0	3	3	1	6	*	加藤 菜奈美	14	0	7	0	3
7		本田 雅衣	14	4	1	0	2	7	*	保坂 和音	0	0	0	0	2
8		渋谷 実菜子	0	0	0	0	0	8	*	金 吏子	4	0	2	0	3
9	*	佐藤 優香	4	0	2	0	3	10		永野 友香里	-	-	-	-	-
10	*	阿部 愛美	0	0	0	0	3	11		佐々木 知香	-	-	-	-	-
11		青山 彩七	-	-	-	-	-	12	*	成田 麻沙美	6	2	0	0	0
12	*	宮崎 優子	2	0	1	0	0	13	*	伊藤 美和子	14	2	4	0	4
14	*	上野 千尋	22	0	8	6	2	14		北山 愛梨	-	-	-	-	-
								15		加藤 三津子	-	-	-	-	-
コーチ		福島雅人 / TEAM						コーチ		青木 拓郎 / TEAM					
		合計	51	4	15	9	11			合計	49	4	18	1	13

S: スターター    PTS: ポイント    3P: 3ポイントシュート    2P: 2ポイントシュート    FT: フリースロー    F: ファール

第1ピリオド: 山形銀行のハーフコートマンツーマンに対し、秋田銀行はハーフコートゾーンディフェンスで試合が始まる。秋田銀行のゾーンディフェンスを上手く崩し、山形銀行#6赤川がゴール下で先制点を決める。山形銀行は、ディフェンスリバウンドからの速攻、秋田銀行は、#13伊藤を中心に1on1のドライブインを起点にオフェンスを展開している。両者譲らないまま、山形銀行8-10秋田銀行で第1ピリオド終了。

第2ピリオド: #7本田の連続3Pでリズムに乗った山形銀行は、ハーフコートマンツーマンで相手に点を取らせず、一気にリードを7点にする。しかし秋田銀行は、残り4分で2-3のハーフコートゾーンに切り替え、相手のミスを誘い、再び点差を縮める。シュート数が多いものの、お互い思うようにシュートが決まらないまま、ロースコアで試合を展開し、山形銀行21-22秋田銀行で第2ピリオド終了。

第3ピリオド: 山形銀行は、#14上野のリング下での体を張った力強いプレーにより、再びリードを広げようとするが、対する秋田銀行も#6加藤の活躍などで、流れを掴めさせない。ロースコアのまま、山形銀行36-33秋田銀行で勝敗の行方は最終ピリオドへ。

第4ピリオド: 両チームともハーフコートゾーンディフェンスで試合が始まる。山形銀行は、#14上野を中心に攻撃リズムを掴もうとするが、秋田銀行も#4福司や#13伊藤が果敢にドライブを仕掛け、リズムを掴ませない。一進一退の攻防が続く中、最後まで冷静にパスを回し、力強くリングに向かい続けた山形銀行がリードを保ち、山形銀行51-49秋田銀行で試合終了。どちらも一歩も譲らない好試合だったが、山形銀行が優勝した。